

上水 高等学校 令和8年度（2 年次用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教 科： 外国語 科 目： 論理・表現Ⅱ 単位数： 3 単位
対象学年組：第 2 年次 A 組～ F 組
使用教科書：（Vision Quest English Expression II Hope（啓林館））

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】
- 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解する。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりする。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付ける。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 「や」	話 「発」	書					
一 学 期	Lesson 1 将来の目標 将来の夢や実現するための努力について、文と文のつながりを意識して 文章を書くことができる。	【題材内容】 将来の目標 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○書くこと 【文法】 適切な主語を用いる	○		○		○	【知識及び技能】 主語に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を表明するときの表現について理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 将来の夢や実現するための努力について、文と文のつながりを意識して 文章を書くことができる。	○	○	○	7
	Lesson 2 学校生活 留学生のために催したい学校行事について、自分の考えや詳細を順序立てて 説明することができる。	【題材内容】 学校生活 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（発表） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 適切な動詞を用いる	○	○			○ ○	【知識及び技能】 学校生活に関する表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 物事を説明するとき、動詞を使って含みを持たせたり、理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活について、話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 3 スポーツ 好きなスポーツ選手や彼らの達成について、具体例や情報を加えて説明する パラグラフを書くことができる。	【題材内容】 スポーツ 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○聞くこと ○書くこと 【文法】 時を表す	○	○	○		○	【知識及び技能】 スポーツのよい点と悪い点について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 時を表す表現を適切に使い、英文を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツ選手や彼らの達成について話し合うことができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
	Lesson 4 情報化時代 ソーシャルメディアの利点と欠点について話し合い、その意見を比較・対比 するパラグラフを書くことができる。	【題材内容】 情報化時代 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り・発表） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 義務・必要・推量を表す	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 情報化社会に関する状況を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 義務・必要・推量の表現を使って、言いたいことを端的に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ソーシャルメディアについて、自分の意見を持ち、それを発表することができる。	○	○	○	7
	Lesson 5 環境問題 深刻な環境問題について、理由や因果関係を示すパラグラフを書くことが できる。	【題材内容】 環境問題 【領域】（◎主／○従） ◎話すこと（やり取り） ○聞くこと ○読むこと ○書くこと 【文法】 情報を加える（1）	○	○	○		○	【知識及び技能】 環境問題について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える表現を正しく使って、英文で表すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 環境問題について理由や因果関係を示すパラグラフを書くことができる。	○	○	○	7

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話「や」	話「発」	書					
	Lesson 6 文化 海外旅行者の傾向について、自分の主張や理由の根拠を示す引用を用いて、パラグラフを書くことができる。	[題材内容] 文化 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 情報を加える (2)	○	○	○		○	【知識及び技能】 文化に関する本文について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える表現を正しく用いて英文を表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 海外旅行者の傾向について発表することができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
	English Speech & Recitation Contest Recitation Speech についてスピーチを暗記し、発表することができる。	[題材内容] 実際のスピーチ原稿 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと	○	○	○	○		スピーチ原稿を暗記し、適切な発音・イントネーションで発表することができる。	○	○	○	7
	Lesson 7 言語教育 公用語について書かれた記事の構成や要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。	[題材内容] 言語教育 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 情報を加える (3)	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 言語教育のあり方や、そこでの問題点などを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える表現を適切に使い、英文を書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 公用語について話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 8 社会 日本の教育制度に関する発表を聞き、要点を理解し、要約をパラグラフにまとめることができる。	[題材内容] 社会 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 情報を伝える	○	○	○		○	【知識及び技能】 日本の教育制度について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を伝える表現を用いて、英文を正しく表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の教育制度について、積極的に話し合うことができる。	○	○	○	7
	Lesson 9 願望 自分の願望について、詳細な説明や理由を付け加えてスピーチすることが できる。	[題材内容] 願望 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り・発表) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 仮定を表す	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 「もしも」の話をすべき状況と、その表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 仮定法の定型表現を使って、仮定の話をする状況が理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 想像力を働かせて、現実にはありえないような状況の話をすることができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1
	Lesson 10 科学技術 AIと共に生きるのに何が重要かについて、資料やデータを示して発表する ことができる。	[題材内容] 科学技術 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 数量を表す	○	○	○		○	【知識及び技能】 科学技術に関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 数量を表す表現を使って本文で述べられていることを理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 AI社会の問題点と解決策を示しながら提案することができる。	○	○	○	7
	Lesson 11 健康 「10代の若者は8~9時間の睡眠をとるべきか」という議題のディベートに おいて、自分の立場から主張や根拠となる考えを述べる ことができる。	[題材内容] 健康 [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 比較を表す	○	○	○		○	【知識及び技能】 健康問題について、大まかにでも知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 比較を表す表現を含んだ文を作ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見を賛成、反対を明確にして表現することができる。	○	○	○	7
	Lesson 12 ビジネス チョコレートの売り上げを伸ばすのに重要なことについて、グループで共に 意見や考えを出し合い、ディスカッションすることができる。	[題材内容] ビジネス [領域] (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○聞くこと ○読むこと ○書くこと [文法] 否定を表す	○	○	○		○	【知識及び技能】 ビジネスに関する表現について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 否定を表す表現を用いて表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 チョコレートの売り上げを伸ばすことについて話し合うことができる。	○	○	○	7
	定期考査		○	○			○		○	○	○	1

[illegible]